

銀河の妖精が
100円^{yen}で
枕営業!!

コンパ
サービス



減多に
しないんだからねッ!



この物語はフィクションです、
実在の人物・団体・事件とは一切関係ありません。
この作品は犯罪を教唆するものではありません。
まねをしないで下さい

この作品は、
多々、多岐にわたる性的表現があるため、
18歳未満の方、それ以上であっても、
空想と現実の区別が付かない方など、
誤った解釈をする恐れのある方の使用を禁止します。

当サークル作品において、
未成年設定のキャラは存在しません。
未成年の様に見えるキャラも、
未成年風に外観を整えただけであり設定上成人です。
「ロリ」「少女」「女の子」などの
言葉を使用するにあたっては、
年齢的な状態を指すのではなく、
形容的な表現として使っています。!

どうも

アタシが誰か
分かるわよね？

この度は
Gレコーズにご寄付いただき

ありがとうございます

寄付はワンコインだけだった？

いいのよ別に
アタシはアナタに

逢いに来たの！



ほくら

正真正銘

銀河の妖精のオ○ンコよ

綺麗でしょ？

こんなに広げて見せちゃうの

初めてなんだからね



あっ…

なに もう こんなに硬くして

アタシのオ◯ンコ見てるだけで

たまんなく

なっっちゃったの？

嬉しいからサービスしちゃう



はっ…

あっ…あふひっ…

んっ…

ああっ…

アナタのがっ…

ふああっ



もう…

アタシにぶっかけるなんて
アナタが初めてよ

そんなに我慢できなかつたの？

まあ、アタシを前にして我慢なんて
できないだろうけど





おっ...ああっ

ちゅっうっ〜

...っ

っ っ っ

っ っ っ

はお？ひほひひはほへ

(どう？気持ちいいわよね)

ほほあはひほほふひはんははははひほひひひはっへるはほへ
(このアタシのお回なんだから 気持ちいいに決まってるわよね)

じゅるっ

じゅっぷっはは

(いいわよ)

ずちゅっ

はひははい

(出)しなさい

ちゅううう

はははははふひのへんふふへほへはへふ

(アナタの熱いの) (全部受け止めてあげる)





んううっ

んんっ

あっ

あっ...うああっ

あふひ...

じゅるっ

ちゅううううううう

びびっ

あゝ…

うあゝ…

お口の中

アナタのでいっぱい…

あゝ…

こんなに出して…

嬉しい…



あっ…

はふ…

なんか…

アタシも気持ち良くなってきた…



アタシの御口と舌
気持ち良かった？
もちろん
良かったわよね？

じゃあ次は

私の下の御口の方も
サービスしちゃうわよ

〇〇？

ナイシヨだからね？



ほら見なさい アタシのアソコ綺麗でしょ？

私の体は天然なんだからね

それでこんなに綺麗なだから凄いでしょ？



アタシの尻に敷かれて
アタシの綺麗なアソコ見せ付けられて嬉しいでしょ？

…アタシもね…

アナタに見てもらえると

なんだか嬉しくて濡れちゃうの…

あら…さっき出したばかりなのにもう元気じゃない

やっぱりアタシの体が好きなのね

かわいいわ

アタシのアソコに擦り付けてあげる

どう？柔らかくて気持ちいいでしょ？

アタタのも硬くて…熱くて…



あ… 擦れて…

もう！そんなに暴れないで

え？アタシが動いてる？

そんなわけないでしょ

うあ…ああ

ん…はっあ…

んっあああ…

あ…アタタの…硬くなってきたわよ？

あ…ゴリゴリして…また出ちゃうの？

いいわよ…

ん…アタタの精液…出すところ見せて…



あっ…

あっっ…

あっ…熱い…

くあっ…ああっ

精液…

アタタの精液が…

ふあああっ

こんなに…

あ…んんっ…



あっ…はっ…こんなに出しちゃって

せっかくさっさきの拭いたのに

またぐちゃぐちゃじゃないの

え?…別に…

うるさいわね!



イってなんかいないわよ!

おもらしも潮も吹いてない…わよ…

その…なんていうか…アタシ…

我慢できなく…なってきた…かな…

なんだか：アタシのアソコも

アナタの欲しがって涎垂らしちやってる

入れたいんでしょ？

入れたいのよね？

アタシは：別に…

アナタは入れたいのよね？

いいわよ？ サービスしちゃうアナタの入れて！



あっ…アタタの…まだこんなに

我慢できないんでしょ？

いいのよ？

…アタシは…別に…

我慢できないのよね？

ほら さっさと入れちゃいなさい

アタシの気が変わらない内にね



あっ！ そんなっうあっ…いきなりッ

バカ！ そんなにしたらっ… はあっ

んんっ

だめ…だってばあ…

あっ…あっっ…

もう！ いいわ 許してあげるから

うっ…くあっ

アナタの好きなようにっ

いっばい突き上げて

ああっ

あああっ



はっ…あっ…

アナタの…アタシの中で…
びくびくしてゐるわよ？

んっ…はあっ

それに

どんどん硬くなってきてる

んんっ…ふあっ

あっ…

出したいのね？

このアタシの中に精液を注ぎたいのね？

いいわよ出して…アタシの中に…

いっばい…アナタの熱いの

あっ…くあっ…

あああ

注いでちょうだい



ああああっ…

アタタの…あっ…

あっ…っ…

お腹の中…溶けちゃう…

んんっ…ふあっ

あっ…

中で…びゅくびゅく…

あああっ…くあっ





は。。。う。。。

ふあ。。。あっ

あ。。。ああ。。。

お腹の中。。。熱くて。。。

こんなに溢して。。。
こんなに溢れてるのに。。。

ん。。。っ

まだお腹の中熱い。。。

いい？よく聞きなさい

こんなサービス減多にしないのよ？

というか、このツアーはアナタが最初なの…

その…

最初で最後だけと…



わかってる？

アナタだけの特別サービスなんだからね？

その…なんていうか…

アナタだけってトコが重要なのよ？

…えっと…つまり、そういう事だから！

また我慢できなくなったら…

呼びなさいよ!!!

まったくもう…

アタタが最初って
言っただわよね？

こんなに出しちゃって

体中アタタの精液で
ぐちゃぐちゃじゃないの

まあ、いいわ

アタタだから
許してあげるのよ？

本当にこんなサービス
滅多にしないんだからねッ

